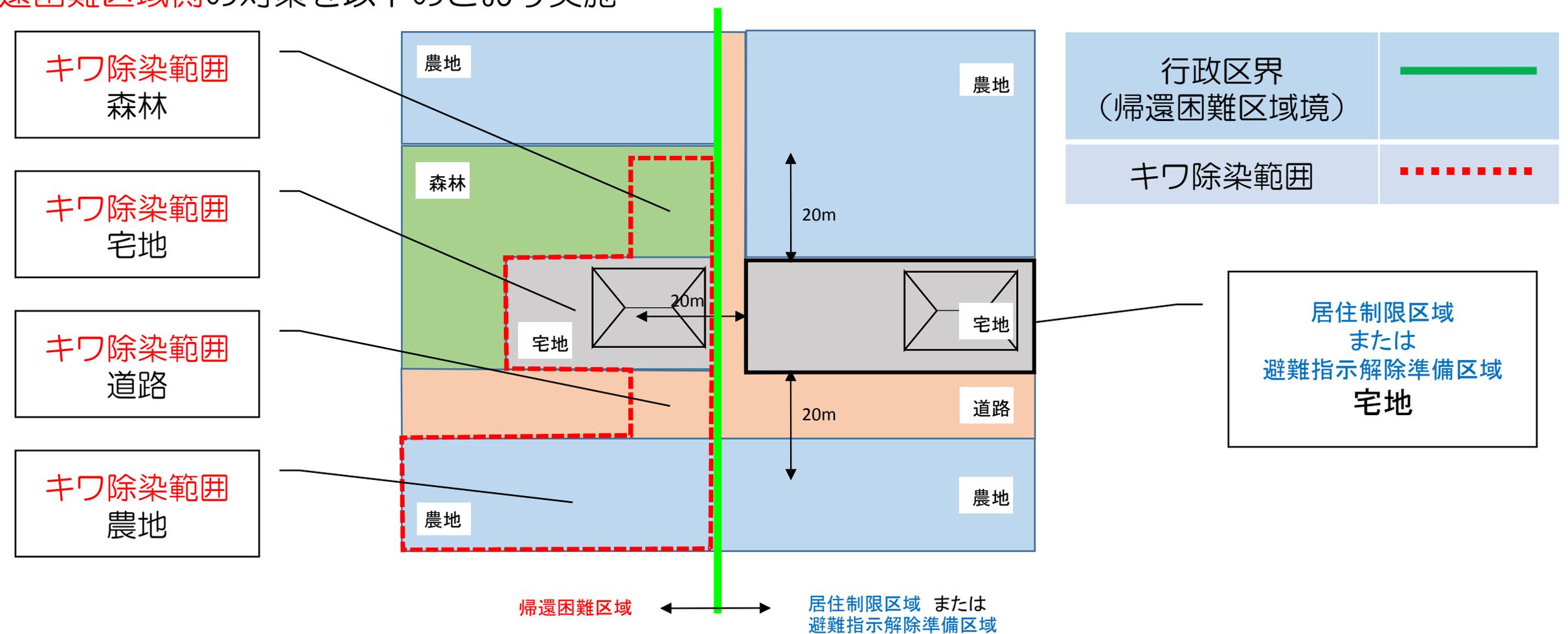


# 帰還困難区域に隣接する宅地への対策（キワ除染）結果について

## ◇キワ除染のイメージ

帰還困難区域に隣接する居住制限区域または避難指示解除準備区域側宅地の空間線量率低減を図るため、**帰還困難区域側**の対策を以下のとおり実施

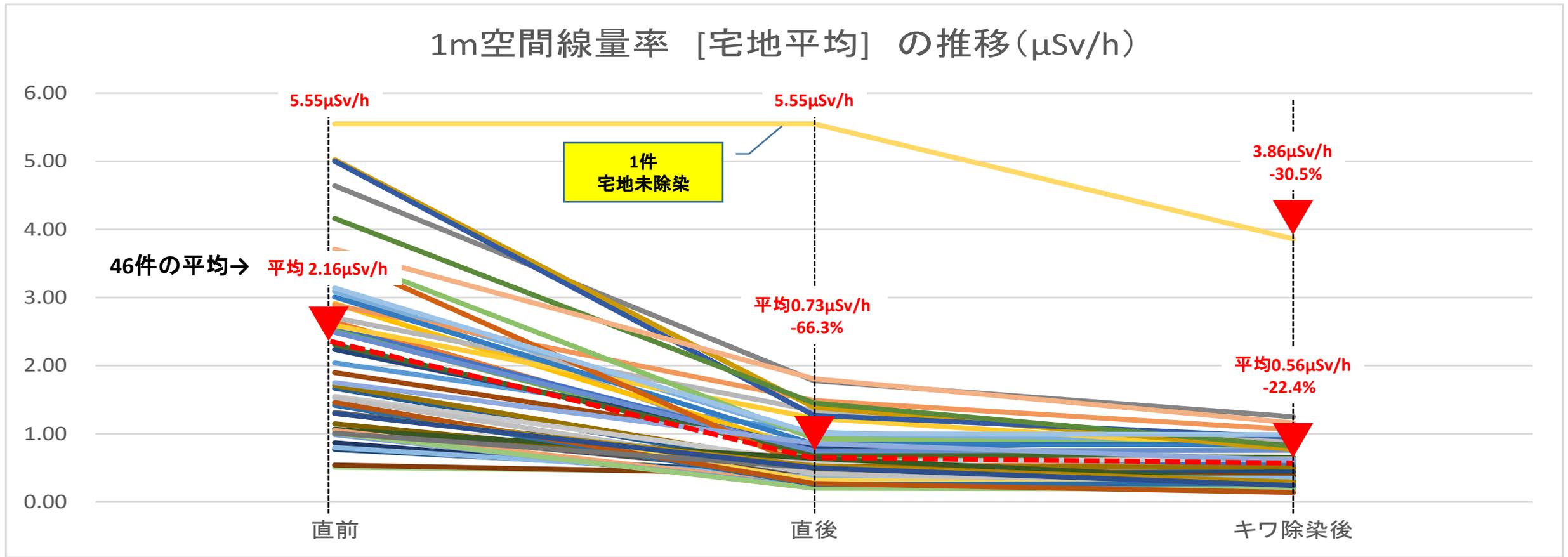


○居住制限区域の宅地から最大20mの範囲を除染

○宅地・農地は20m範囲内の一筆を施工、森林・道路は20m範囲内のみ施工

# 帰還困難に接する宅地への対策結果について（キワ除染）

◇キワ除染対象宅 全47件の低減率（本格除染前→本格除染後→キワ除染後）  
（行政区別）小野田8件、加倉8件、高瀬11件、田尻10件、立野2件、谷津田8件

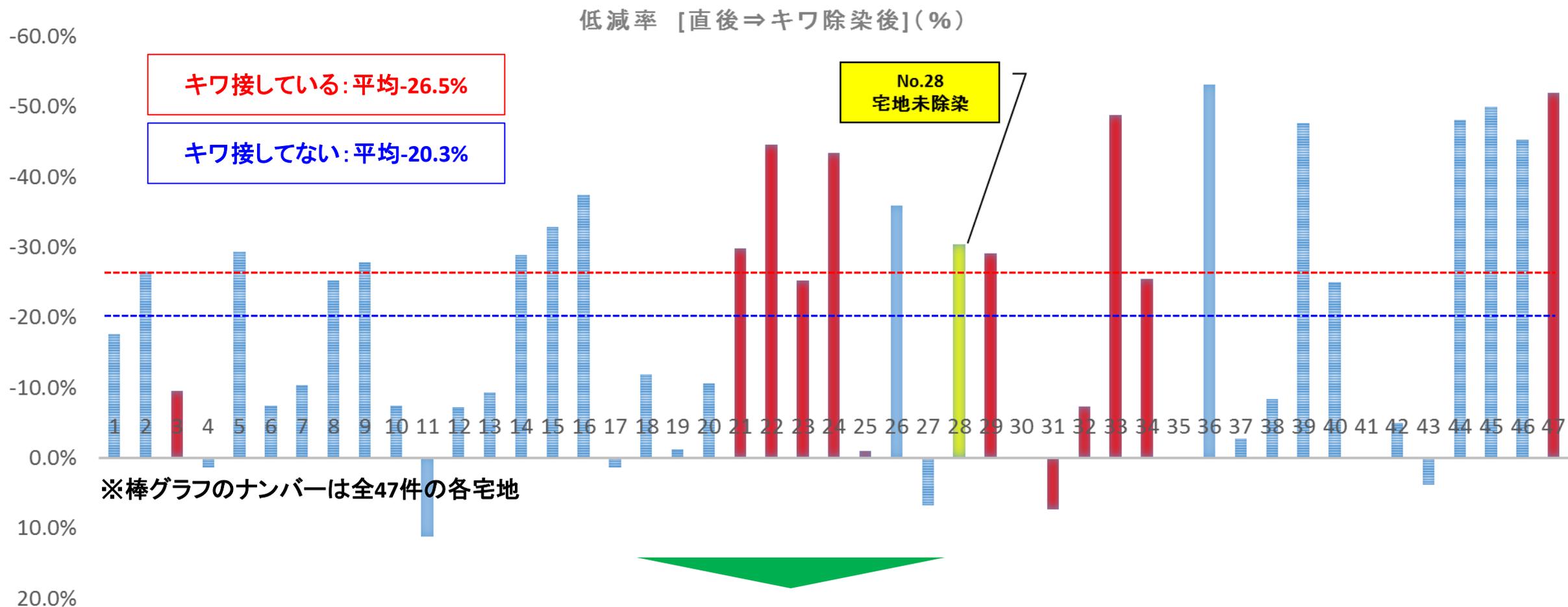


- 注) ・直後⇒キワ除染後の低減率は本格除染やFU除染も同時並行のため複合した低減率である。  
※キワ除染のみの低減効果算出は困難  
・宅地未除染のお宅は解体後除染希望のため宅地内未除染である。

# 帰還困難に接する宅地への対策結果について（キワ除染）

## ◇参考事例紹介①

キワ除染と居住制限側のお宅との状況が「接している（道路・森林等が間になし）」と「接していない（道路・森林等が間にあり）」の46件比較

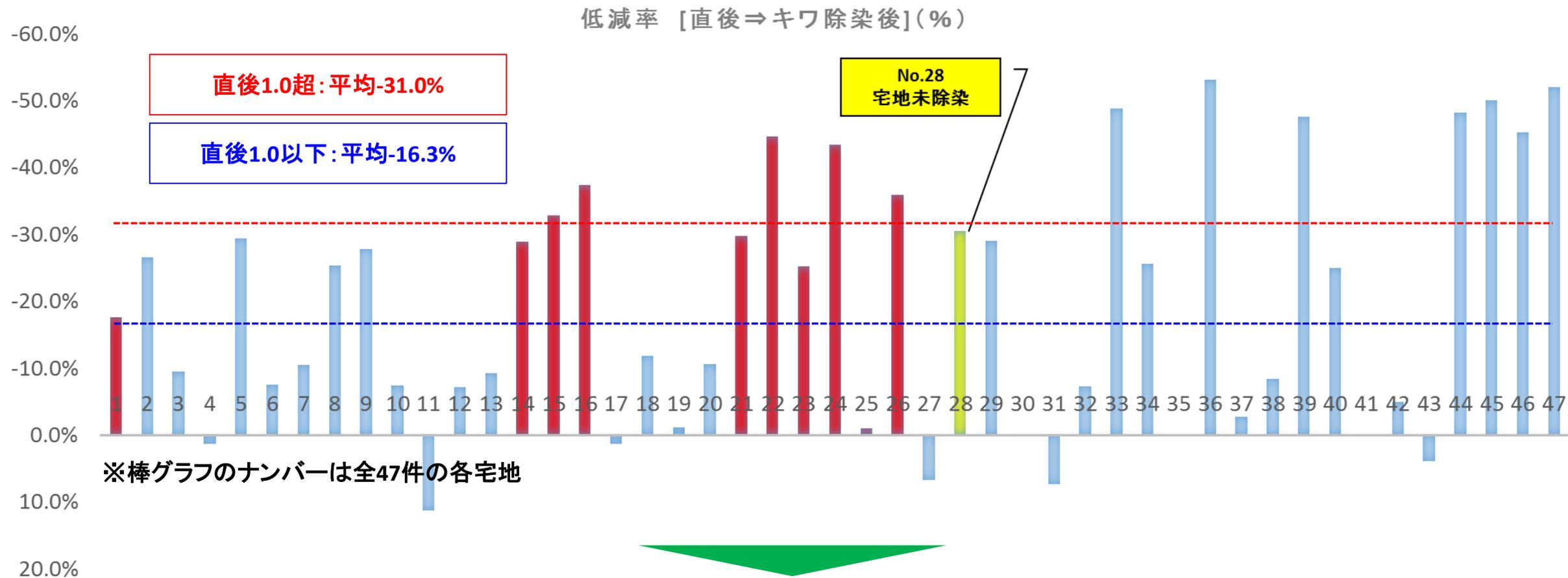


キワ除染による宅地平均線量の低減効果は、キワ除染範囲が接している方が大きい。

# 帰還困難に接する宅地への対策結果について（キワ除染）

## ◇参考事例紹介②

居住制限側のお宅の空間線量率が「直後1.0超」と「直後1.0以下」の46件比較

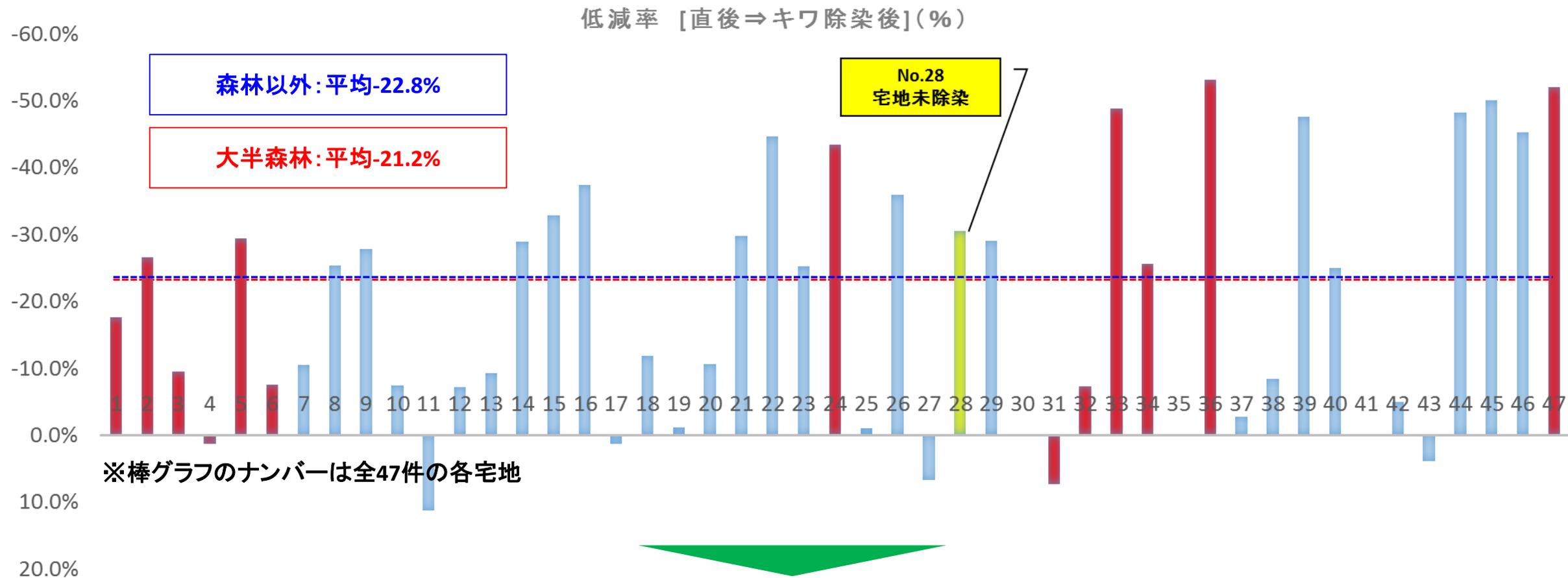


キワ除染による宅地平均線量の低減効果は、宅地平均（直後）が1.0以下より1.0超のほうが大きい。

# 帰還困難に接する宅地への対策結果について（キワ除染）

## ◇参考事例紹介③

### キワ除染が「大半森林」と「森林以外」の46件比較

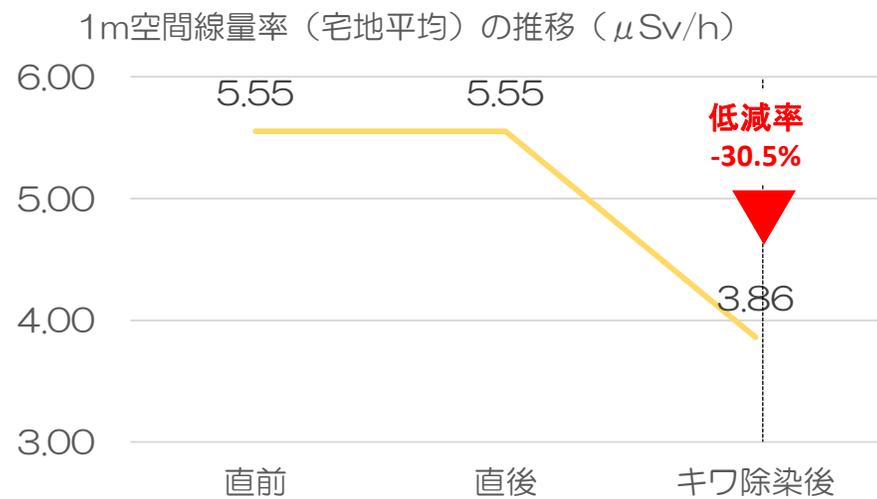


キワ除染による宅地平均線量の低減効果は、キワ除染範囲が大半森林と森林以外では大きな違いは見られなかった。

# 帰還困難区域に隣接する宅地への対策（キワ除染）結果について

## ◇参考事例紹介④

小野田行政区飛地宅の状況（宅地は解体後除染希望により本格除染待ち）



行政区界 （帰還困難区域境）	
キワ除染範囲	

